

## 論文作成に役立つ資料紹介

以下の本はすべて図書館で所蔵しています。配置場所は、請求記号の書いてある書棚をご覧ください。

## おすすめ度

**日本語の作文技術』**本多勝一著 朝日新聞社 1976 請求記号 816/H84  
 分かりやすい文章を書くために、日本語の文法の正しい使い方から丁寧に解説されている。  
 いわゆるハウツー本ではないが、論理的表現力や思考力をもっと伸ばしたいという方は是非。

**理科系の作文技術』**木下是雄著 中央公論社 1981 請求記号 404/Ki46  
 論文を書く人にとって、教科書とも言える定番の一冊。図書館でも常に貸出中という人気のため、  
 借りたい方は予約を！

**論文の書き方』**澤田昭夫著 講談社 1977 請求記号 816/S93  
 同名者の『論文のレトリック』と並び、20年以上に渡って増刷され続けている名著。  
 実践的な論文作成マニュアルとして最適。

**創造的論文の書き方』**伊丹敬之著 有斐閣 2001 請求記号 816/I88  
 単なる文章作成マニュアルに終わらない論文作成のための心得集。前半は生徒たちと  
 議論を交えながらすすみ、後半で具体的な研究の仕方、文章の書き方を説く。

**レポートの組み立て方』**木下是雄著 筑摩書房 1994 請求記号 816/Ki46  
 文科系の学生対象だが、論文を書くすべての人に参考になる一冊。初めてレポートを書く人には特におすすめ。  
 資料の集め方から分かりやすい文章の書き方まで、非常に読みやすくとめられている。

**大学生のためのレポート・論文術』**小笠原喜康著 講談社 2002 請求記号 816/O22  
 これから卒業論文を書く学生に向けて、論文の書式からレイアウトの仕方といった基礎から懇切丁寧に解説。  
 論文を書く上で「今すぐ必要なこと」を教えてくれる。

**これから論文を書く若者のために：イントロ大切、何をやるのか、どうしてやるのか、明確に、ホー**』  
 酒井聡樹著 共立出版 2002 請求記号 816/Sa29  
 学術雑誌に投稿を目指す原著論文について書かれているが、大学生のレポート作成にも役立つ一冊。  
 論文には何を書くべきか、分かりやすくリズミカルに述べられていて楽しみながら読める。

**論文のレトリック：わかりやすいまとめ方』**澤田昭夫 講談社 1983 請求記号 816/S93  
 論文を書くにあたっての様々な注意事項(カードの作り方等)を丁寧に分かり易く紹介。  
 論文の書き方の要点点検表は論文書きで行き詰ったときに読むと便利。

**論文の書き方マニュアル：ステップ式リサーチ戦略のすすめ』**  
 花井等, 若松篤著 有斐閣 1997 請求記号 810/H27  
 初めて論文を書く人にお薦めの一冊。技術と要領さえ掴めば論文を書くことは決して難しくないと断言する著者が、  
 論文作成までの最も確実な手順と方法を丁寧に解説する。

**論文の教室：レポートから卒論まで』**戸田山和久著 日本放送出版協会 2002 請求記号 816/To17  
 論理的に文章を書くためのノウハウが、会話調にユーモラスに書かれていてとても読みやすい。  
 パートごとに練習問題が付いているのも魅力。

**自己表現力の教室：大学で教える「話し方」「書き方』**  
 荒木晶子, 向後千春, 筒井洋一著 情報センター出版局 2000 請求記号 809/A64  
 論文の「書き方」だけでなく「話し方」についても述べられているので就職活動の面接でも役立つかも。  
 人前で発表することの苦手意識を取り除いてくれそうな一冊。

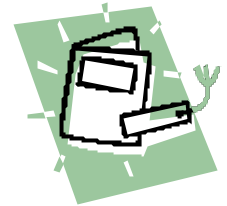
**学術論文の技法』**斉藤孝著 日本エディタースクール出版部 1998 請求記号 816/Sa25  
 主に人文科学・社会科学系の人向きだが、論文完成までの注意事項が、テーマを決め資料を  
 集めるところから具体的に示されていて参考になる。専門資料所蔵館一覧などの付録つき。

**論文の書き方』**清水幾太郎著 岩波書店 1959 請求記号 816/Sh49  
 タイトルは『論文の書き方』でも、マニュアルやハウツー本とは全く異なる。  
 内容はかなり高度で難解なので、すぐに使いたいという人にはあまり有用でないかもしれない。

**論文の技法』**ハワード・S・ベッカー, パメラ・リチャーズ 講談社 1996 請求記号 816/B31  
 アメリカの著名な社会学者が説く論文作成のための技法書。日本語訳に分かりづらい部分が多く  
 一読して理解するのは難しいかも。

**化学のレポートと論文の書き方』**小川雅弥監修代表 化学同人 1999 請求記号 430.7/Ka16  
 理化学系の論文に的を絞って解説しているので、化学式や図表の表し方、実験ノートの取り方に詳しい。  
 初心者に必要な基本的な知識がコンパクトに収録されている。

**文章の書き方』**辰濃和男著 岩波書店 1994 請求記号 816/Ta95



## おすすめ度

わかりやすい文章を書くために心がけるべきことが書かれている。論理的文章の書き方というよりは、文学的文章(名文)の書き方に重点が置かれているので、レポート作成には不向き。感想文や手紙を書く際には参考になるだろう。

### 『技術者・学生のためのテクニカルライティング』三島浩著 共立出版 2001 請求記号 507.7/Mi53

テクニカルライティングに関する基本事項の他、様々な用例を用いて自分の文章を相手に正確に伝えるためのテクニックを紹介。

### 『理系のレトリック入門：科学する人の文章作法』牧野賢治著 化学同人 1996 請求記号 407/Ma35

理科系の学生、研究者に向けた文章作成のための入門書。各章ごとにポイントがまとめられていて分かりやすい。

### 『レポート・小論文・卒論の書き方』保坂弘司 講談社 1978 請求記号 816/H91

文系の学生向けに書かれているため、例文などが理系の人にはとっつきにくいかもしれない。また原稿用紙に書くことを前提としている点など、一部内容が古くなってしまっている。

### 『理工系の日本語作文トレーニング』若林敦著 朝倉書店 2000 請求記号 816/W17

事実と意見を書き分ける技術の紹介と、分かりやすく簡潔な表現を目指すための心構えを示す二部構成。テーマが決まってデータも集まっているけど、まとめ方が分からないという人に。

### 『若い研究者のための上手なプレゼンテーションのコツ』

化学』編集部編 化学同人 1994 請求記号 407/Ka16

英語論文の書き方や口頭発表の上手なやり方、スライド・OHPの作り方など化学者を目指す人に役立つ情報が満載の一冊。

### 『論文・レポートの文章作法』古郡廷治著 有斐閣 1992 請求記号 816/F92

文系・理系を問わず、よい文章を書くために必要な言語の表現技術(文や段落の書き方など)を紹介。

### 『理科系の日本語表現技法』栗山次郎編著 朝倉書店 1999 請求記号 407/Ku69

理科系の論文作成に必要な技術や知識を実践例を示してまとめている。特にOHPのまとめ方について詳しい。

### 『ビジネスマンのための図解勉強の技術!』二木紘三著 日本実業出版社 1999 請求記号 379/F97

卒論の書き方には直接結びつかないが、スキルアップのための勉強法や実用情報を多数紹介。図やイラストが豊富で読みやすい。

### 『どう書くか：理科系のための論文作法』杉原厚吉著 共立出版 2001 請求記号 816/Su34

学術論文を「読者を楽しませるもの」として捉え、面白く読ませるための心構えと技術を紹介。自分の論文を自己満足で終わらせないために、読者側の視点に立った考え方が参考になる。

### 『技術系の文章作法』高橋昭男著 共立出版 1995 請求記号 507/Ta33

「技術系の～」とあるが、文章を書こうとする人すべてに有用な一冊。普段何気なく使っている言葉の意味を改めて見直させられる。

### 『知的な科学・技術文章の書き方：実験レポート作成から学術論文構築まで』

中島利勝、塚本真也共著 コロナ社 1996 請求記号 407/N34

初めて論文を書こうとする人へ、参考文献の書き方、専門用語の表記の仕方、理系論文には欠かせない図表の書き方etc...細部にわたって具体的に紹介。

### 『日本語表現法』沖森卓也、半沢幹一編 三省堂 1998 請求記号 810/O51

日本語の基礎的知識から、実際に文章を書くまでを段階を追って丁寧に解説。レポートだけでなく手紙の書き方など日本語の表現力を向上させたい人におすすめ。

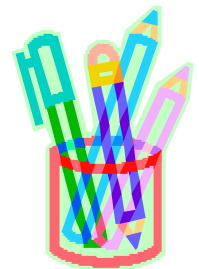
### 『科学表現：基本と演習』井上勝也著 培風館 1992 請求記号 407/I57

主に理工系学生を対象に、簡潔かつ分かりやすい文章を書くためのコツを説く。実際の講義をまとめているので、例題を解きながら勉強できる。

### 『インターネット完全活用編大学生のためのレポート・論文術』

小笠原喜康著 講談社 2003 請求記号 816.5/O22

実際ののでわかりやすい。類書に比べてこの本にしかない情報も多い。論文を書く上で本当に必要なツボがおさえられている。



## ～上級編～ 英語で論文を書いてみよう!

### 『理科系のためのはじめての英語論文の書き方』

廣岡慶彦著 ジャパンタイムズ 2001 請求記号 407/H71

### 『英語で科学を書こう』井口道生著 丸善 1994 請求記号 407/I24/1S

### 『続 英語で科学を書こう』井口道生著 丸善 1994 請求記号 407/I24/2S

おすすめ度

『Judy先生の英語科学論文の書き方』野口ジュディー, 松浦克美著 講談社 2000 請求記号 :407/N93

『ポイントで学ぶ科学英語論文の書き方』小野義正著 丸善 2001 請求記号 :407/O67

『科学英文作成の基本』Heather Silyn-Roberts著 朝倉書店 1999 請求記号 :407/Si4

『理系のための英語論文執筆ガイド：ネイティブとの発想のズレはどこか?』  
原田豊太郎著 講談社ブルーバックス 2002 請求記号 :836/H32

『科学論文の英語用法百科：よく誤用される単語と表現』  
グレン・パケット著 京都大学学術出版会 2004 請求記号 :407/Ka16/1

『はじめての科学英語論文』  
Robert A. Day [著]; 美宅成樹訳 丸善 2001 請求記号 :404/D48